



**祝 OB 高橋航太郎さん**  
**東京2020オリンピック**  
**競泳4×200mリレー男子**  
**日本代表選手に内定!**

本学卒業生の高橋航太郎さん(自衛隊体育学)が、平成28年3月卒・27歳)が、東京2020オリンピックの競泳4×200mリレー男子の日本代表選手に内定しました。

高橋さんは静岡市出身で、幼少期に水泳を始め、静岡東高校から鹿屋体育大学に進学しました。母校へのメッセージを

お願いと「鹿屋体育大での日々は、これまで1番楽しくて楽しくて、最も成長できた4年間で、鹿屋での土台がないければ今の自分はいないと思います。在学中に開催が決まった東京オリンピックに当時は出られないと思いましたが、あきらめずにやってきました。子ども頃から夢に見てきた

# 羽ばたけ 大空へ



一杯噛み締めて楽しんで頑張ってきたと思いきや「喜びのコメントを寄せてくれました。」

水泳部の萬久博敏監督は学生時代の高橋選手について「プラス思考で練習に対する意識が高く、常にチャレンジ精神を持って毎日トレーニングに前向きに取り組む姿に、なんでこんなにわくわくしながら楽しんで練習ができるのだろう、と目置いていた存在だった」と振り返ります。「学年を重なるたびに記録を伸ばし、自由形でまだまだ伸びる可能性を秘めているので、卒業後の進路は2人で話して自衛隊体育学校に決めました。高橋選手は見た目も人間性も素晴らしい、後輩たちにとって憧れの目標になりましたが、順調に結果がついてきて本当によかったです。これからも一杯やっつて、オリンピック

たオリンピックなので、一杯噛み締めて楽しんで頑張ってきたと思いきや「喜びのコメントを寄せてくれました。」

水泳部の萬久博敏監督は学生時代の高橋選手について「プラス思考で練習に対する意識が高く、常にチャレンジ精神を持って毎日トレーニングに前向きに取り組む姿に、なんでこんなにわくわくしながら楽しんで練習ができるのだろう、と目置いていた存在だった」と振り返ります。「学年を重なるたびに記録を伸ばし、自由形でまだまだ伸びる可能性を秘めているので、卒業後の進路は2人で話して自衛隊体育学校に決めました。高橋選手は見た目も人間性も素晴らしい、後輩たちにとって憧れの目標になりましたが、順調に結果がついてきて本当によかったです。これからも一杯やっつて、オリンピック

この新聞は公益財団法人鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団の支援を得て鹿屋体育大学の学生及び関係者の活躍・動向等をお知らせしています。

編集：鹿屋体育大学  
 発行：公益財団法人鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団  
 編集責任者：鹿屋体育大学長  
 発行人(発行責任者)：財団理事長 風呂井 敬  
 財団事務局：〒891-2393 鹿屋市白水町1番地内 0994-46-4827 (直)



**五十嵐理人さん(スポーツ総合課程4年)**  
**Jリーグの栃木SCに加入内定**

本学サッカー部所属の五十嵐理人さん(スポーツ総合課程4年、前橋育英高等学校・群馬)が、日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)の栃木SC(以下、栃木)へ2022シーズンより加入することが内定しました。また日本サッカー協

母校としても、心からの祝福と益々のご活躍を祈念しております!!

クでは自分が4人のチームを引っ張っていくぐらいの気持ちで臨んでほしい」とエールを贈りました。

◇氏名：五十嵐 理人 (いがらし・まさと)  
 ◇出身校：前橋育英高等学校 (群馬県)  
 ◇ポジション：FW  
 ◇加入クラブ：栃木SC (J2)

会より「JFA・Jリーグ特別指定選手」として認定され、本学サッカー部に所属しながら栃木の公式戦にも出場可能となりました。

栃木県宇都宮市出身の五十嵐さんは力強さとスピードを兼ね備えたフォワードで、サッカー部で

## 学生支援等のための「PCR検査対応窓口」を開設



この窓口の設置は、課外活動における県外への遠征や、学生の出身地での学外実習の際の陰性確認及び新型コロナウイルス感染症の早期発見、拡大防止を

本学では、新型コロナウイルス感染症に対する目的として、さらには、鹿屋市、近隣地域における感染拡大防止に際して、ソフトバンクグループ株式会社の子会社であるSB新型コロナウイルス検査センター株式会社に協力を得て、学生・教職員のためのPCR検査対応窓口を設置、運用開始日の5月10日に記者会見を開催しました。



記者会見の様子。左から前谷嘉一理事・副学長・事務局長、松下雅雄学長、東京からリモート参加のSB新型コロナウイルス検査センター株式会社代表取締役社長・池田昌人様

目的として、さらには、鹿屋市、近隣地域における感染拡大防止に際して、ソフトバンクグループ株式会社の子会社であるSB新型コロナウイルス検査センター株式会社に協力を得て、学生・教職員のためのPCR検査対応窓口を設置、運用開始日の5月10日に記者会見を開催しました。

から夢見ていたプロサッカー選手のキャリアを、自分が生まれ育った町のクラブでスタートできる事を大変うれしく光榮に思います。今まで支えてくださった全ての方々に感謝の気持ちを忘れず、栃木SCの勝利に貢献できるように全力を尽くします」と抱負を述べました。

また、「今シーズンは「日本一」という目標を掲げ、昨シーズンの結果を大きく超えていけるようチーム一丸となって全力で頑張ります。引き続き鹿屋体育大学サッカー部の応援をよろしくお祈り致します」と大学最後のシーズンに向けての決意も語ってくれました。(S・K)

新年度を迎えて、私は娘はそれぞれ環境が異なることとなった。当方は同じ職場ではあるが初めての管理職、娘は学校を卒業して初めて住むところでの新社会人といった具合である。娘とは物理的にさらに離れたせいもあり、今まで以上に話す機会が少なくなりましたが、先日帰省した際には、初出勤の時には緊張した様子、優しい先輩や少し厳しめ(いい意味で...)の先輩がいること、業務用自動車を初めて運転したときは胸が高鳴ったことなどの土産話を聞くことができた。親としては、早く職場と仕事に馴染んでほしいと願うばかりである。この願いは、就職とは違うが、大学に入学した我が子を思う親心に通ずるものがあるのではないかと、勝手に推察している次第である。と同時に、遙か三十年前前の自身の新社会人の頃を思い起こさせられた。ただ当時は昭和の世であり、今とは色々な違いはあるが、それでも新人というのは、不安と期待の入り混じった初々しい状態でスタートすることが、当人の伸びしろを広げることになるのかもしれない。かく言う当方も管理職としては「新人」であるので、生物学的にはしなびた部分が多いながらも、今までの経験の延長線上のみで物事を考えるのではなく、常に新しい知識を吸収しながら「初々しい」気持ちで職務に臨まなくてはならないと思う今日この頃である。(S・K)

スポーツを愛するすべての人とともに

ミズノスポーツ振興財団は、スポーツの振興・普及を目指し、スポーツを愛する人たちを応援しています。

公益財団法人 ミズノスポーツ振興財団

卒業生インタビュー



国立スポーツ科学センター
スポーツ研究部
副主任研究員
3期生 星川 雅子さん

【プロフィール】
ほしかわ・まさこ。京都府生まれ。1990(平成2)年3月、鹿屋体育大学体育学部体育・スポーツ課程卒業。東京大学教育学研究科博士課程単位取得後退学。2000年から国立スポーツ科学センター創設にかかわり、現在同センタースポーツ研究部副主任研究員、鹿屋体育大学客員准教授。

今や水泳、陸上の長距離など標高の高い土地でのトレーニングが当たり前になってきた。さらには良い雪質を求めて海外の標高の高い山でトレーニングをする冬の競技の選手たちもいる。こうした酸素の薄い土地でトレーニングする選手たちには一つの悩みが付きまとう。眠りが浅くなってしまうのだ。一般人ならば慣れるまで待ってほしいが、アスリートとなるとそうはいかない。そうした選手にアドバイスをする睡眠の専門家、それが星川雅子さんだ。東京の北区西が丘にある国立スポーツ科学センターの低酸素宿泊室で海外出発前に高地順化を目的に宿泊する選手たち一人一人に星川さんは的確な睡眠アドバイスを送る。この担当に抜擢された裏には生理学に精通し、脳波も取れて、呼吸もわかって低酸素の研究にかかわっていたことがあったようだ。アスリートたちのトレンドとしてリカバリーを重視するようになってきている現在、日々の睡眠へのアド

バイスのニーズも高まっている。さらにはリオ五輪の前から時差調整も星川さんの専門分野となっている。
高校時代にこれがこの大学の教員がいたことか、将来は自分も体育教員になりたいと体育大学に進むことを決めた。どの段階で母親のアドバイスが決定的となった。「先生がたたくように、先生が少なくない大学であれば、先生が一人当たりにかかる時間が長いから、あなたも何とかなるかもしれない。運動神経よりも学問で身を立ってほしい」というのは向いていると思う」というものだった。母親は大学の教員だった。鹿屋体育大学はできたばかりで魅力的な教員がそろっており、これも母親が鹿屋を勧める要素となったという。
京都の嵐山から鹿屋へ来てみると、そこは緑が多く、海も近く、陽の光に声をかけあうおらかリカバリーを重視するようになってきている現在、日々の睡眠へのアド

昨年度に続き就職率100% 令和2年度卒業生・修了生の進路状況

表2. 令和3年度就職支援行事(予定)
4月 第1回教員採用模擬試験(全国共通)
5月 第1回公務員採用模擬試験(市役所型)
6月 第1回就職ガイダンス
7月 第1回就職塾
10月 就活セミナー「Webテスト対策講座」
11月 第2回就職ガイダンス
12月 就活セミナー「面接対策講座」
1月 就活セミナー「自己PR作成講座」
2月 第4回公務員採用模擬試験(全国共通)
3月 学外合同企業説明会パトナー@福岡市

今年鹿屋体育大学を卒業・修了した学生の進路状況については、表1のとおりです。体育学部の就職率(就職希望者に対する就職者の割合)は昨年度に引き続き100%となりました。卒業生のうち、プロや実業団を含む企業等への就職者が約半数を占める一方で、教員及び公務員への就職者も例年と同程度の割合を示しています。
鹿屋体育大学キャリア形成支援センター(令和3年6月1日、キャリア形成支援室から改組)では、キャリア形成科目の授業実施のほか、表2のとおり年間を通して就職支援行事の実施を予定しています。また、令和元年度まで4月に実施していた「学内合同企業説明会」を、昨年度から「業界・企業研究セミナー」に名称変更しました。今年も12月に70社(機関)程度参加いただき実施する予定です。
同センターでは、学生からの「どの曜日でも、相談できるようにしてほしい」との要望に応え、昨年度から就職相談員を1名増やして、月曜日から金曜日まで、就職や進路の相談、履歴書やエントリーシートの添削、面接指導などの個別対応を随時行っています。
今春の卒業・修了生に続き、来春卒業・修了予定の学生も、新型コロナウイルス感染症の影響により、各種の就職活動イベントの中止やオンラインによる選考の増加、選考試験の延期など必ずしも思い通りの活動ができていない状況ではありません。そのような状況を踏まえ、オンラインによる相談や面接の練習にも応えられるよう環境を整え、就職活動を支援しています。
本学の学生については、多くの企業から「ぜひ、採用したい」との言葉をいただいております。大学としても言葉の声に応えられるよう、まずは学生自身が納得できる就職活動ができるよう、教職員が連携・協力し、学生の声を聴きながら就職支援に努めていくことを目指しています。

表1. 令和2年度卒業生・修了生の進路状況
令和3年5月1日現在
区分: 体育学部(スポーツ総合課程, 武道課程, 合計), 大学院 修士課程(体育学専攻, スポーツ国際開発学共同専攻, 合計), 大学院 博士後期・3年制博士課程(体育学専攻, 大学体育スポーツ高度化共同専攻, 合計)
就職: 公務員(警察・消防・自衛隊・刑務等), 企業等(スポーツ健康関連企業, その他一般企業, 自営業)
進学: 大学・大学院, その他(専門学校等)
未就職: 非就職希望者, その他

寿自動車学校
心豊かな車社会を願う
運転免許のことなら
TEL 0994-43-2627 E-mail: info@kotobuki-ds.jp

株式会社 三木商会
http://www.mizuho.kubota.ne.jp
TEL (0994) 43-4178

汲水の御注文
浄化槽の管理
水質安全に全力投球
西日本浄化サービス

あなたの町に、レモンガス
株式会社レモンガスかこしま
鹿屋支店
TEL 0994-42-2181

# 鹿屋体育大学 国際スポーツアカデミー事業 報告展示コーナーを設置

本学では、スポーツ庁からの委託事業として平成26年度から令和2年度計10回実施、162名が参加しました。

このたびはセミナー報告書及び取組概要について展示コーナーを大学院体育学研究科棟1階に設け、学内外へ公開することをいたしました。本事業により得られた50近い国・地域につながる人材を、本学が後世に残すべく、今後本学を共同研究拠点とした研究者間の交流に加え、交換学生交流を見据えた海外提携校の拡大など、グローバルな学術交流につながるようさらに発展・展開していきたいと考えています。



左から前谷嘉一理事・副学長、事務局長、松下雅雄学長、森司朗理事・副学長

## おのれもの人

◆4月1日着任、採用の5名からごあいさつ  
スポーツ・武道実践科学系  
助教 小崎 亮輔



助教として着任しました、小崎亮輔と申します。専門分野は武道学、柔道およびヘルスプロモーションです。専門競技は柔道(五段)です。最新の研究テーマは「中高年齢柔道競技者の健康状態」になります。本学での授業は主に柔道、専修武道論・実習を担当します。

## スポーツ・武道実践科学系

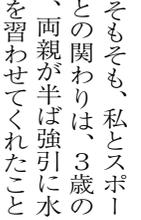
助教 中谷 太希



このたび助教として着任しました中谷です。私は鹿屋体育大学へ入学後、大学院まで進学しました。その後、鹿屋養護学校で2年間常勤講師として勤務しました。そして、鹿屋体育大学で2年間の非常勤講師をして現在に至ります。大学院までは体操競技を行っており、現役引退後はコーチとして体操競技部の学生を指導してまいりました。研究分野は「スポーツ運動学」や「コーチング学」であり、体操競技の技や指導方法を研究しております。

## 任いたしました、棟田雅也

也(むねだ・まさや)と申します。スポーツビジネスのマネジメントやマーケティングに関する科目を担当させていただきます。



私も、私とスポーツとの関わりは、3歳の頃、両親が半ば強引に水泳を習わせてくれたことがきっかけでした。その後、小学3年からソフトボールを始め、中学・高校では硬式野球に明け暮れる日々が続きました。結局、高校最後の夏、私は怪我などもありレギュラーをつかむことはできませんでしたが、相手チームを分析するアナリストとして、チームを甲子園に導くことができました。しかし、何かモヤモヤ感が残っていました。それは、周囲の認識が、「チームメイトや他のチームに勝つこと」にスポーツの成功だったということでした。スポーツは、レベルや立場を問わず、する・みる・支える全ての人が社会・経済的に様々な影響をもたらします。この問題意識は今も変わらず、少しでも多くの人がスポーツの価値に触れる社会を構築し、地域や人々の幸せを、スポーツで実現したいと考えているようになりました。

## 学生課長 佐々木 勝啓



大分大学財務部長課より鹿屋体育大学学生課長として着任しました。着任して一番感じたことは、学生さんの挨拶と、学内を巡回した時にグラウンドや斜面等がきれいに整備されていることです。

## 総務課長 川西 健二



総務課長として広島大学より着任いたしました川西健二と申します。これまで広島大学、県工業高等専門学校、文部科学省人事課、江田島青年の家と様々な組織を経験してきました。特に文科省時代は、省庁再編、文部省から文部科学省、大学の統合、大学の法人化と大規模な行政改革が行われた時期に組織の変革を直接の担当者として経験してきたことは私の仕事感に大きいです。

今までの忘れられない職場というのですが、熊本高専に管理課長として着任して直後、熊本地震がありました。住んでいる建物の隣の中学校グラウンドが避難場所となったりして案外大変でした。熊本は2年間の勤務でしたが、地震に始まり何かと大変だった業務ほど自分自身の糧になるのではと思っています。

自分には仕事好きという自覚はありますが、仕事終わりの打ち上げや多くの仲間とスポーツをするのがかなり好きです。再開がいつになるかわかりませんが、再開した際には皆さんと一緒に楽しいひと時を過ごすことができればうれしいです。

これまでの経歴としては東京都順天堂大学(修士・博士)を修了した後に助教を1年務め、その後群馬県の関東学園大学にて柔道部の監督を2年務めました。そして今年度、縁があり鹿屋体育大学に奉職いたしました。趣味はアウトドアと旅行で、パークユースとキャンプが得意です。下手ですがサーフィンも好きです。つまり、私にとっても鹿屋市は趣味においても絶好の環境となります。今後の開拓が楽しみです。

また、柔道を通じた国際交流や指導者交流を行うNPO法人も運営しています。興味がある方は「Judosol」で検索してみてください。座右の銘は「出会いの瞬間こそ愛の全て」、夢は柔道着を持って世界一周です。どうぞよろしくお願いたします。

スポーツ人文・応用社会科学系助教 棟田 雅也

現在は、多様な理論を応用して、さまざまなスポーツ消費者の将来行動を探り、地域活性化を主眼とした「スポーツで人を集める仕組みづくり」に貢献したいと考えています。初めての九州の地で生活が始まりますが、これからどうぞよろしくお願申し上げます。

## 課外活動団体紹介



なぎなた部

こんにちは。鹿屋体育大学なぎなた部です！なぎなた部は現在、4年生2名、3年生3名、2年生2名、1年生3名の計10名で活動しております。現在、なぎなた経験者の指導者はいませんが、部員10名で金曜日と日曜日を除く週に5回稽古をし、稽古内容や遠征の計画等も学生主体で行い、各県から集まる部員全員の意見を出しながら競技力向上にむけて日々稽古に励んでいます。昨年、新型コロナウイルスの影響から全日本インカレはなくなってしまいましたが、毎年11月に行われる西日本学生なぎなた選手権大会は、オンライン形式という形で開催され、演技競技の部で、4年生の春山りんか・上岡朱梨ペアが優勝することができました。私たちがなぎなた部は、「貪欲～己を磨き心一つに革命を起こす～」とし、個々の強さを活かしてチーム一丸となり2～3年でできていないインカレ優勝に向けて稽古に精進しているところです。今年の全日本インカレでは、これまでの準優勝続きの悔しさと昨年の大会が無くなってしまった悔しさをバネに演技・個人・団体の3冠優勝を目標に頑張ろうと思います。

**SUGO HAKU** 【厚盛デジタル加飾システム】 **-KIRAMEKI-**

「視覚」「触覚」が「記憶」に残る

厚盛クリアニスの上に箔を加飾することで、盛り上がった立体的な箔加工が可能になりました。従来の箔押しと一線を画したグラマラス感のある仕上がりに。

印刷物へ 新たな付加価値を

厚盛クリアニスの上に箔を加飾することで、盛り上がった立体的な箔加工が可能になりました。従来の箔押しと一線を画したグラマラス感のある仕上がりに。

厚盛デジタル加飾により盛り上がった箔加工

厚盛クリアニスによるリアルなテクスチャ感

パッケージ・パンフレット・ポスター等にご利用いただけます。

人間印刷に最適

株式会社新生社印刷 鹿児島県鹿屋市礼元1丁目22-34 0994-43-2238 URL https://www.shinsei-p.co.jp E-MAIL kan@shinsei-p.co.jp

お気軽にお問い合わせください。

すべての消費者のために!!

MOVE Life's Special Moments 寿スポーツ 鹿屋市新川町603-2 TEL 0994-44-2123

◆令和3年度 重点強化指定選手(45名・11競技)

Table with 2 columns: 競技名 (Sport) and 氏名 (Name). Lists athletes across various sports like 陸上競技, 体操競技, 水泳, etc.

令和3年度 重点強化指定選手、重点強化指定チーム決定!

鹿屋体育大学では、スポーツ・武道の競技区分ごとに重点強化指定選手を定め、これからの強化指定競技の中から前年度の競技成績に基づき、今後も全日本大会及び国際大会において活躍することが期待できる選手・チームを重点強化指定選手・チームとして指定しています。

令和2年度は、重点強化指定選手・チームに対して重点的な支援を行うことにより、陸上競技が天皇賜盃第89回日本学生陸上競技対抗選手権大会の3種目で優勝、体操競技が第74回全日本学生体操競技選手権大会の団体で本学史上最高位である準優勝するなどの結果に結びつきました。



重点強化指定選手として活躍中の体操競技部の杉野正亮さん

◆令和3年度 重点強化指定チーム(5チーム)

Table with 2 columns: 競技団体名 (Sport Team) and 重点強化指定チーム (Designated Team). Lists teams like 体操競技部, 男子バレーボール部, etc.

Large table listing names and amounts (e.g., 様(一)万円) for various athletes across different categories and regions.

賛助会費は、奨学金、国際交流、学内研修等に利用させていただきます。心から感謝申し上げます。

ありがとうございます

闘いの記録 4月~5月

Table of records for 女子バレーボール and 体操競技, listing dates, locations, and winners.

Table of records for 男子バレーボール and 体操競技, listing dates, locations, and winners.

Table of records for 剣道 and 自転車競技, listing dates, locations, and winners.

Table of records for 男子バレーボール and 自転車競技, listing dates, locations, and winners.